

わたしたちは  
百年の歴史を  
引き継いでいきます。

わたしたちは  
百年の歴史を  
引き継いできました。



大阿太高原の廿世紀梨  
サイズ：7L 約 600g (実物大)



大阿太高原の廿世紀梨  
100年の伝統が次の100年を創る

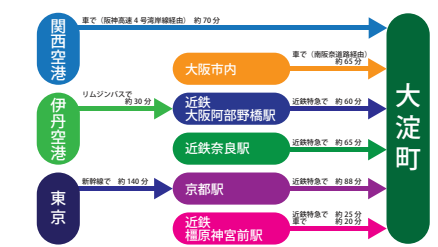
約110年あまり前の1902年(明治35年)、廿世紀梨の発祥地千葉県松戸市から穂木を取り寄せ、接ぎ木したのが始まりで現在に至っています。先人たちは、失敗に失敗を重ねてこまごま栽培方法を完成させてくれました。この梨は、味、香り、食感、形など他の品種と比較にならないほど独特の魅力がありますが、栽培が難しく初期は大変苦勞をしたようです。私たちは、この大阿太高原で、廿世紀梨を中心に今後100年を目指して梨づくりを続けます。

共生意識

大阿太高原梨の販売は、組合員がお客様と直接行っていますが、栽培技術の研究、病害虫鳥獣被害対策や、大阿太高原全域に送水しているかんがい用水施設の維持管理など、産地を守る取り組みは100年間協力して行ってきました。現在も、組合員同士が梨づくりを中心に、共生の心を大切にしています。

自分に合った梨の味を探してみませんか？

各梨園では、園主がこだわりの栽培技術で梨づくりを行っています。そのため、同じ梨でも各園で微妙に味が異なります。各梨園を訪問し園主のこだわりを聞き出してください。自分に合った梨(園主のこだわり)を探して、あなたに合った、ピッタリの梨に出会えると思います。



皆さまとのよい出会いを楽しみにしています。

奈良吉野 大阿太高原梨

大淀町果樹組合

<http://www.ooyodo-kajukumiai.com/>

早生梨 → 7月末 ~ 8月末  
廿世紀梨 → 9月始め ~ 10月中旬  
晩生種 → 10月始め ~ 12月初旬

「収穫スケジュール」  
※年によって変動があります。